

樋管操作員講習会開催

11月14日(火)に大石田町福社会館において、大石田出張所管内の樋管操作員の講習会が行われました。

これは、操作技術の向上、洪水時の役割の重要性を再認識して頂くことを目的に毎年行われているものです。

業務内容や樋門の点検整備の説明あと、午後からは、意見交換会、天気に関する講演、洪水被害に関するビデオ上映等が行われました。



クリーンアップおおいしだin最上川



10月13日(金)、大石田町最上川を愛する町民会議主催による、クリーンアップが行われ、大石田小学校、大石田第一中学校、北村山高等学校、地元ボランティアの皆さん、関係機関などから約330名の参加がありました。本年度2回目となった今回は船上、陸上に別れてのゴミ拾い、雑木伐採のほか、「最上川夢の桜街道推進地域活動支援事業」の一環として、桜の植樹、追肥を行いました。

出水の影響で、悪条件での作業となりましたが、参加された皆さん、ご苦労様でした。



開放講座 ～川はともだち～

新庄河川事務所では、多くの人々に川の素晴らしさや、地域の状況、自然災害などを正しく理解してもらい、国土交通省がどんな仕事をしているのかを知ってもらうために、開放講座「川はともだち」を毎月実施しています。

11月は地域づくりと川づくりをテーマに、大石田管内にて大石田消流雪用水施設、特殊堤防の見学を行いました。



知っていますか？～指定水位・警戒水位～



10月、大石田水位観測所では7日4時に指定水位、11時には警戒水位を超え、その後19時に14.53mに達しました。24日にも、20時に指定水位を超え、翌25日3時に12.8mまで達しています。

このように水位が上昇した際に、水防活動を行う目安のひとつとなるのが、指定水位・警戒水位です。

大石田水位観測所では過去の様々な災害や気象情報に基づき、指定水位を12.5m、警戒水位を13.8m、危険水位を16.9mと設定しております。



7日16時頃
(14.46m)

【指定水位】

災害に備え、洪水の監視を始める目安。水防活動の準備を開始する。



【警戒水位】

各水防機関が出動、又は出動準備をする。出張所からは状況把握班（委託）が出動し、管内のパトロールを行う。



【危険水位】

洪水が堤内地へ溢れる恐れのある水位。堤防整備状況等に基づいて定められる。既往最高水位は昭和42年8月29日(羽越水害)の16.87mです。

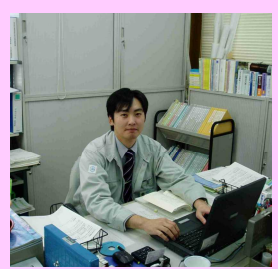


※この用語は現在のもので、来年度よりもっと皆様にわかりやすい表現に変更する予定となっております。

★新メンバー紹介★

新しく事務係長となられた
信太（しだ）係長より一言
（前任者の高橋事務係長は岩手河川
国道事務所へ異動となりました。）
～大変お世話になりました～

10月1日付けで大石田出張所事務係長に着任しました。不慣れなところもありますが、皆さまに愛される最上川を目指してがんばりたいと思いますので、ご協力の程よろしくお願いいたします。



ご意見・ご感想など
ありましたら、お気軽に
ご連絡ください

国土交通省 東北地方整備局 新庄河川事務所 大石田出張所

〒999-4113 北村山郡大石田町大字今宿字鶯の原466-2
TEL 0237-35-2024 FAX 0237-35-2354